

港区のLGBTについての取組み



第1弾

「レインボーみなりん」プロジェクト

レインボーみなりんステッカーの多目的トイレへの掲示

港区では、LGBTをはじめとした多様な人々が住みやすい、また活躍できるまちづくりに向けて、区役所が率先して取組み、区内の事業者の取組みを促進する「レインボーみなりん」プロジェクトに取り組んでいます。そのキックオフとして、多目的トイレの設置を奨励し、トランスジェンダーの方が利用しやすくするため、「レインボーみなりん」ステッカーを多目的トイレに掲示していただける企業・事業所を平成29年5月24日から募集しています。



第1号として、「大阪市中央体育館」、「大阪プール」、「八幡屋公園」の指定管理者であるスポーツパーク八幡屋活性化グループより申請がありましたので、平成29年7月6日(木)に、筋原区長から野坂センター長に「レインボーみなりん」ステッカーを交付し、LGBTに関する取組みについて意見交換を行ないました。

スポーツパーク八幡屋活性化グループでは、既に多目的トイレに「どなたでもご利用できる」ことがわかる表示、トレーニング室では受付窓口にレインボーフラッグの設置、トランスジェンダー等の人々のため個室の更衣室を設置、トランスジェンダーの方を対象にしたトレーニング講習会など、LGBT問題について先進的に取り組んでいるとのことでした。

区役所とスポーツパーク八幡屋活性化グループが連携してスポーツ分野のLGBTに関する取組みを進めることをお互いに確認し、交付式を終えました。



多目的トイレ

どなたでもご利用
いただけます。